

遺稿の掲載にあたり

ガネフォ会

菅久裕子 (72歳)

(菅久尚武氏 ご令室)

ガネフォ最終本の発刊に当たり、主人が生前に残した文章を掲載していただく事と成り有難うございます。

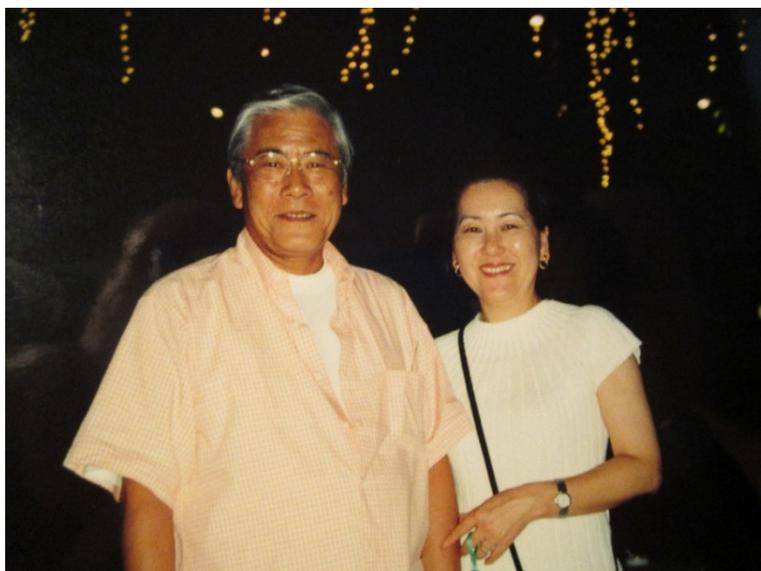
主人が生前よく話しておりましたが、ガネフォ（新興国スポーツ大会）について、政治的背景のなか「行ったプラスは、行かないマイナスよりはるかに大きい。我々の行動で一年、二年の内は批判されるかもしれない。しかし、インドネシアと日本の友好という意味で数年後には必ず良い結果をもたらすだろう。」と確たる信念と、いろいろな方々がサポートして下さったおかげで、大会に参加できたことが誇りだったと思います。

主人亡き後も年一回のガネフォ会に頭山様はじめ皆様のご好意で出席させていただき、当時の思い出話など楽しいひと時を過ごさせていただき 心より感謝しております。

また、2020年東京オリンピック・パラリンピック参加のアスリートたちの頑張る姿をテレビ観戦したいと思います。

◇ 菅久尚武氏 遺稿

- ① GANEFOに参加して・・・(32頁～34頁)
- ② ケネディーの死・あのとき・・・(35頁～38頁)



2001年5月 タイ・バンコクにて